

会 議 録

会 議 名	令和3年度第1回東浦町中央図書館協議会	
開 催 日 時	令和3年6月18日(金) 午後3時30分から午後4時45分まで	
開 催 場 所	東浦町中央図書館2階 大会議室	
出 席 者	委員等	杉浦 恵子氏、久米 さちへ氏、杉浦 義徳氏、橋本 記江氏、 松橋 秀親氏、庄子 亨氏、小田 薫氏、西村 加絵氏
	事務局	恒川教育長、石川教育部長、佐東図書館長、竹内図書館係長、 二村主事、綿貫主事
議 題 (公開又は非公開の別)	1 令和2年度事業報告について (資料1) (公開) 2 令和3年度事業計画(案)について (資料2) (公開) 3 その他 (公開)	
傍聴者の数	0名	

審 議 内 容	<p>◆図書館長</p> <p>委員の交代について報告する。 開館 30 周年を記念したロゴについて紹介する。 会議の成立について報告する。</p> <p>次第に従って会を進める。</p> <p>◆教育長 (挨拶)</p> <p>◇委員長 (挨拶)</p> <p>◇委員 (新) (挨拶)</p> <p>◆事務局 (挨拶)</p> <p>以降は委員長が議事を取り回す。</p> <p>◇委員長 次第に従い議事を進める。議題1 「令和2年度事業報告について」を議題として、事務局からの説明を求める。</p> <p>◆事務局 資料1に基づき、令和2年度事業報告について説明する。</p> <p>◇委員長 事務局の報告を受けて、委員の質疑を募る。</p> <p>◇委員長 ・登録者数の項目で「利用者制限をかけている」と説明があったが具体的にどのようなものか。</p> <p>◆事務局 ・図書館システムにおける制限であり、今回登録数に含まないこととした制限は、過去5年間に貸し出しの実績がない利用者を対象としている。制限をかける理由は、5年間利用がない場合登録内容に変更があったり、引越等でもともと当館を利用できる地域から外れている可能性があるため、制限という形でロックをかけており、その利用者が貸し出しの手続きを行った際に確認を漏らさずできるようにするためである。</p> <p>◇委員 ・単純に5年間利用しなかっただけの方は、引き続き利用できるのか。</p>
---------	---

審 議 内 容

◆事務局

- ・可能である。カードも持っており、登録内容も変更ない場合は、特に手続きなく利用を再開できる。
- ・仮に、登録内容に変更があれば変更の手続きを行ってもらい、カードを紛失していれば再発行の手続きを行ってもらうことで再開できる。

◇委員

- ・児童書の貸し出し点数が男性より女性の方が多く結果となっているが、これは子どものために絵本等を借りる母親が多いということか。
- ・0歳～6歳までの登録者一人当たりの貸し出し点数が多いが、親が子どものカードで借りているのか子ども自身が借りているのか。

◆事務局

- ・詳しく分析は行っていないが、窓口の様子を見る限り母親が子どものために借りている印象を受けている。
- ・子どものカードで親が借りる場合も多い印象を受けている。

◇委員長

- ・よむらびが各種イベントに参加したとあるが、外部のイベントか。

◆事務局

- ・図書館でのイベントで活躍している。
- ・令和元年度においては外部のイベントに参加及び貸し出しを行っていたが、令和2年度はコロナの影響でイベントが自粛となり、依頼もなかった。

◇委員

- ・コロナの影響で制限が多かった中でも、様々な取り組みをされてきたと感じている。
- ・感染症対策においても、様々な対応をされたと思うが、今後の為にもその内容を年報に掲載して残しておいた方がよいのでは。

◇委員長

- ・例えば本の除菌機についてはどうか。

◆事務局

- ・令和2年11月に導入し、利用している姿を確認している。

◇委員長

- ・年報の「図書館のあゆみ」に記載してはどうか。

◆事務局

- ・来年度作成する年報において、追加させていただきたい。

審 議 内 容

◇委員

- ・子育て支援センターでも年報を作成しているが、同じく感染症対策について記録していないので参考としたい。

◇委員

- ・読書通帳の達成者で、中学生・高校生はいるか。

◆事務局

- ・読書通帳の達成者に1名高校生がいた。中学生はいなかった。多くは幼児、児童である。

◇委員

- ・幼児が初めて読むのにおすすめな本がまとめてあると、選びやすい。

◆事務局

- ・乳幼児向けの絵本はおはなしコーナーにまとめてある。

◇委員

- ・ブックスタートで引き換え対象となっている絵本は参考になった。それらをPRする場があってもよいと思う。

◆事務局

- ・参考にさせていただく。

◇委員

- ・小学生向けのおすすめ本を紹介する場や物はあるか。ある程度学年ごとに分けられていると参考にしやすい。

◆事務局

- ・特集展示として毎月テーマごとにおすすめ本を集めている。またよむらび通信というリストで年齢ごとにおすすめ本を紹介しており、児童開架又はホームページでも見られるようにしている。

◇委員

- ・中高生を引き付けるコーナーや仕掛けがあると良い。

◇委員

- ・中高生はまず部活動、次に塾や習い事というスケジュールがほとんどで、図書館に来て本を借りる習慣や時間がない印象である。
- ・朝読では自分の本を持ってくる子がほとんどの為、本が嫌いなわけでもなく、活字離れしているわけもないと思う。学校の図書館でも読書通帳を導入するなど、借りるきっかけ作りをして、図書館に通う習慣をつけられたら良いと思う。

審 議 内 容

◇委員長

- ・特集展示で取り上げた本の一覧を作成すれば、展示終了後も参考にできると思う。

◆事務局

- ・ご意見として賜る。ただ、リストが増えすぎた経緯があるため、現在は集約化できないか検討している状態である。

◇委員

- ・議題1について締め切り、議題2「令和3年度事業計画（案）」について、事務局へ説明を求める。

◆事務局

- ・資料2に基づき、令和3年度事業計画案について説明する。

◇委員長

- ・事務局の報告を受けて、委員の質疑を募る。

◇委員

- ・よむらびの認知を広げる活動とは、町内における活動なのか、ゆるキャラグランプリなどの全国レベルの活動を想定しているのか。

◆事務局

- ・図書館キャラクターグランプリという選手権があり、既にWeb応援賞部門のグランプリを受賞している。その為、再エントリーが困難である。とは言え、町内でもまだまだ認知は不十分と思っているため、今後も図書館での活動はもちろん、コロナが落ち着けば町内のイベントにもどんどん参加していきたい。また、SNSを活用したり、知多メディアスの取材の時を活かして、町外にもPRしていきたい。

◇委員長

- ・指定管理者制度の導入について、町民に説明をする機会はあるか。

◆事務局

- ・周知方法として、広報及びホームページに掲載を予定している。また説明会ではないが、指定管理者制度の導入に関して、利用者向けにアンケートを実施する予定である。
- ・実際に導入が決定するのは12月となるため、業者が決定すれば具体的にどう変わるのか、どんなことをするのか等の仕様が確定するので、その時点で、利用者に改めて周知できればと考えている。

審 議 内 容

◇委員

- ・ぐるぐる図書館について、コロナ禍でどのような運営をしているか、活動は広がっているのか、また図書館としてどのような連携をしているか。

◆事務局

- ・細かい運営方法は各オーナーに一任しており、昨年度一時中止の連絡を受けたのは2か所である。また、活動の拡大や図書館との連携は積極的に行えておらず、課題と感じている。コロナが流行る前は月に1か所ずつぐらいのペースでよむらびが訪問し、その様子を SNS で発信していたが、現在は訪問も中断している。

◇委員長

- ・除籍した本はぐる図書にも配布しているか。

◆事務局

- ・学校やボランティア団体と同様に、案内を行い希望するオーナーの方には事前譲渡を行っている。

◇委員長

議題2についての質疑を締め切り、全体を通して質疑を募る。

◆教育長

- ・学校図書館と中央図書館との連携としてよむらびを活用してはどうか。ぬいぐるみを設置しているが、よむらびグッズも学校図書館に提供したり、他にも中学校でしおりを作る際によむらびを取り入れるなどのタイアップをしてはどうか。

◆事務局

- ・ご意見として賜る。

◇委員

- ・保育園にあるよむらびのぬいぐるみは、子ども達がリュックに入れて遊ぶなどして活用している。

◇委員長

- ・よむらび誕生の目的の一つに、よむらびが学校等で図書館をアピールすることがあったと思う。

◆事務局

- ・着ぐるみ活動として、コロナ前には実際に小学校に貸し出しを行っていた。現在も貸し出しは行っているため、ぜひ活用してもらいたい。

審 議 内 容

◇委員

- ・小学校では読書週間等のイベント時には子どもたちは特に積極的であるため、マンネリ化を防ぐためにもよむらびを学校でも活用していきたい。

◇委員長

- ・小学校だけでなく、中学校でもPRできると良い。

◆教育長

- ・よむらびは年齢問わず好かれるキャラクターと思うため、中学生も興味を持ってもらえると思う。

◇委員長

- ・よむらびソングはどのような時に活用しているか。

◆事務局

- ・イベントではよむらびコンサートやクリスマス会のミュージックベルで演奏曲の一つに入れてもらっている。またオルゴール版を閉館時の音楽として活用している。

◇委員長

- 全体をとおして質疑を締め切り、議事の終了を宣告する。

その他について、事務局より説明する。

◆事務局

- ・新視聴覚・ブラウジングコーナーの愛称について報告する。
- ・新視聴覚・ブラウジングコーナーの詳細について報告する。
- ・開館30周年記念トートバッグについて紹介する。
- ・事務連絡を行い、会議の終了を宣言する。